



情報の取り扱いを ゆっくり解説



チャタムハウスルール (Chatham House Rule)

チャタムハウスルールを適用する旨の宣言の下に運営される会議においては、当該会議で得られた情報を利用できるが、その情報の発言者やその他の参加者の身元および所属に関して秘匿する（明示的にも黙示的にも明かにしない）義務を負うというルール。

Wikipedia : 王立国際問題研究所

<http://www.chathamhouse.org/about/chatham-house-rule>



トラフィックライトプロトコル (TLP)

トラフィックライトプロトコル(TLP)は、情報共有の促進を目的に作られた。TLP は機密情報を確実に適切な組織または人に共有するために使われる一連の標示である。

情報の受信者に求められる情報共有の境界を示すために 4 つの色を用いる。

- TLP:RED** = 公開不可、関係者限定
- TLP:AMBER** = 限定公開、関係者が所属する組織内で共有可能
- TLP:GREEN** = 限定公開、コミュニティ内で共有可能
- TLP:WHITE** = 制限なく共有可能

※ FIRST : TRAFFIC LIGHT PROTOCOL (TLP) FIRST Standards Definitions and Usage Guidance - Version 1.0 日本語版

<https://www.first.org/tlp/docs/tlp-v1-jp.pdf>



情報の取り扱いについて

このカンファレンスの情報取扱いの基本ルールは「チャタムハウスルール」ですが、講演の内容によって情報の取扱いが異なりますから、最終的には講師や発言者の指示に従ってください。

トラフィックライトプロトコル(TLP)で指示されたら、それぞれの色に紐づく共有範囲内で取り扱うようにしてください。

また、「ここだけの話」という場合は、本当にここだけにして、その講演が終了したら他言無用です。

「公開可」「SNSへの掲載も可」であれば、Twitter や Facebookなどで情報発信していただいても結構です。